

平成29年度 事業報告

自：平成29年 4月 1日

至：平成30年 3月31日

○法人の概要

法人名	学校法人大原学園	認可年月日	昭和38年12月25日
住 所	奈良県奈良市富雄元町1丁目13-41	TEL	0742-47-1111

設置する学校・学部・学科 (H29年5月1日現在)

設置する学校	入学定員	収容定員	現員	備考
大原和服専門学園	290	470	45	
研究員ほか	—	—	35	

役員概要 (平成30年3月末日現在)

○理事 定員6名 現員6名

区分	氏名	常勤・非常勤の別
理事長	大原 敏敬	常勤
理 事	大原 美江	常勤
理 事	吉田 季世子	常勤
理 事	熊谷 宝子	非常勤
理 事	黒島 敏	非常勤
理 事	中川 博文	非常勤

○監事 定員 2名以上3名 現員2名

監 事	中村 徹	非常勤
監 事	高橋 直嗣	非常勤

評議員の概要 (平成30年3月末日現在) 定員数13名 現員13名

氏名	主な現職
吉田季世子	大原和服専門学園学務部リーダー 卒業生
酒井道子	大原和服専門学園学務部リーダー 卒業生
村橋恵子	大原和服専門学園学務部リーダー 卒業生
谷清美	大原和服専門学園学務部 卒業生
森田智子	大原和服専門学園 職員 栄養士
大原加容子	大原和服専門学園 職員
大原美江	理事 大原和服専門学園事務長
熊谷宝子	理事 京都きものコンサルタント協会理事長
黒島敏	理事 (株)びん工房 代表取締役 京友禅伝統工芸士
大原健嗣	(株)ayanasu 代表取締役社長
大原文子	大原和服専門学園 卒業生
渡部朋子	大原和服専門学園学務部 卒業生
蛸原香代子	大原和服専門学園学務部 卒業生

○教職員の概要（平成29年5月1日現在）（単位：人）

区分		計
教員	本務	8
	兼務	14
職員	本務	7
	兼務	7

○事業の概要

(1) 事業概観

専門学校を含む高等教育機関の現状について、平成29年度の大学進学率（過年度卒含む）は前年度より0.6ポイント上昇して52.6%となり、過去最高を記録した。また現役の進学率は49.4%で、前年より0.2ポイントアップして過去最高となった。大学・短大への現役進学率は54.7%で前年度と同じだった。一方、専門学校への現役進学率は16.2%で、前年度より0.2ポイント低下した。過年度卒を含む専門学校進学率は22.4%で、前年度より0.1ポイント上昇した。専門学校や大学など高等教育機関への進学率（過年度卒含む）は80.6%（前年度より0.6ポイント上昇）で過去最高となり、大学への進学者が集中している状況が続いており、新卒専門学校進学者については厳しい環境が続いていくものと思われる。

その様な環境の中、当学園は、増加していた在校生数が減少することとなった。これは学則変更の認可後の学生募集活動となったため、入学生が減少したことが原因である。今後も少子高齢化がすすむ環境をふまえると、18歳人口だけに頼らない多様な学生を受け入れることができる学校づくりを推進していく必要がある。

また、国や県より専門学校に対して質の向上を求められており、評価制度の確立、教育課程編成委員会の開催、情報公開、教職員研修に充実、企業と連携した演習実習の実施など学園の運営体質の強化を図っており、学校力の向上に努めている。

学園としては安定し継続できる学園運営をすることがお預かりする学生への第一の責任として考え、現在進めている様々な施策をより一層踏み込んで行き成果につなげていきたいと考えている。

○会務報告

(1) 理事会

第1回	平成29年5月30日（火）	13時～14時30分
第2回	平成29年5月31日（水）	15時～15時30分
第3回	平成29年9月 2日（土）	13時～14時
第4回	平成30年3月28日（水）	13時～15時

(2) 評議員会

第1回	平成29年5月31日（水）	13時～13時30分
第2回	平成29年5月31日（水）	13時30分～14時
第3回	平成30年3月24日（土）	16時～17時

(3) 学校評価体制の整備

1. 自己点検自己評価委員の実施

学園内自己点検自己評価委員を充実させ、学校関係者評価委員会の実施を踏まえた自己点検自己評価を実施。

2. 学校関係者評価委員会

(学校関係者評価委員名簿)

○西村典久（学校法人美芸学園 美芸高等専修学校校長）

- 小西 彰（奈良県職業能力開発協会 専務理事）
- 大森貴之（大阪和服裁縫協同組合 理事長）
- 福永 均（泉工業株式会社 代表取締役）
- 吉田満梨（立命館大学経営学部 准教授）
- 森井和子（保護者代表）
- 松本美波（卒業生）

第1回 平成29年 8月19日（土）14:00～16:00

第2回 平成29年11月18日（土）14:00～15:40

第3回 平成30年 3月 3日（土）14:00～16:00

平成30年 3月28日（水） 理事会にて学園長より学校関係者評価報告書を報告

（4）教育課程編成委員会

1. 教育課程編成委員会 和裁分科会

第1回目平成29年10月21日（土） 第2回目平成30年 3月 1日（木）

委員名：（一社）日本和裁士会大阪支部 支部長 大森貴之

奈良県卓越技能者（和裁仕立職） 高坂和服裁縫所 高坂正意

2. 教育課程編成委員会 染織分科会

第1回目平成29年10月21日（土） 第2回目平成30年 2月24日（土）

委員名：奈良県職業能力開発協会 専務理事 加納始

（株）楽柿 代表取締役 入柿友香

（有）ゴフクヤサン・ドットコム 代表取締役 居内久勝

○教育、授業関連、学科編成 等

（1）和裁研究科の高度専門士の告知

平成30年2月末日付で文部科学省より修了者が高度専門士と称することができる専修学校専門課程として和裁研究科が告知された。これにより、和裁研究科の卒業者が大学院編入資格を得ることとなった。

（2）着物染織科の職業実践専門課程の認定

平成30年2月末日付で文部科学省より着物染織科が職業実践専門課程として認定を受けた旨告知された。

（3）企業臨地実習及びインターンシップ

今年度は、2年目となる企業臨地実習の充実を図り提携企業27社（平成30年3月末日現在）となり、着物工芸科・和裁科の学生が企業臨地実習をおこなった。

（4）技能大会などの学修成果

1. 第62全国和裁技術コンクール

会 期 平成29年9月3日（日）～4日（月）

結 果 当学園からきものの部3名・長襦袢の部2名出場。きものの部で1名が第一位内閣総理大臣賞、1名が第6位全国技能士会連合会会長賞を受賞。

2. 技能五輪全国大会

とちぎ技能五輪（第55回技能五輪全国大会）

主催 厚生労働省、栃木県、中央職業能力開発協会

会期 平成29年11月24日（金）～27日（月）

結果 当学園から和裁職種で奈良県代表として2名出場。うち1名が金賞、1名が敢闘賞を受賞。

3. きものサローネ in 日本橋 学生きものデザインコンテスト 1名入賞

4. 第10回現代手織物クラフト公募展 7名入賞

○着物振興・ものづくり振興活動

奈良県下の小学校・中学校において奈良県職業能力開発協会等からの依頼によるモノづくり振興・着物振興および当学園の認知度を上げるための体験授業を実施。本年度は小学校2校・中学校1校・高等技術専門校1校の計4校にて行った。

年月日		人数	体験内容	講師
H29.7.30	奈良県立高等技術専門校	親子20組	箸袋作り	教職員4名
H29.10.20	奈良市立鳥見小学校	5年生25名 (男子3名女子22名)	箸袋作り 浴衣付け	教職員2名 学生4名
H29.12.7	奈良市立済美小学校	6年17名 (女子17名)	箸袋作り 浴衣着付	教職員2名 学生3名
H30.2.7	奈良県立富雄第三中学校	1年19名 (男子12名・女子7名)	箸袋作り 浴衣着付	教職員2名 学生4名

○就職等進路

1. 就職等進路については業界との積極的な連携の結果、年々好調になってきており、就職を希望する学生全員希望職種に就職することができた。また、昨年度に引き続き今年度も和装業界をこえた就職先の紹介ができ、今後、ニーズが多様化している学生の進路紹介の幅がより一層広げられると思われる。またフリーランスを希望する学生に対しても卒業生や企業と連携して紹介することができ、より一層の連携強化が必要と思われる。

社名	地域	職種	業種
(株)浜田染工	京都	婦人服地プリント生地の色合い及びデザイン	プリント服地の企画・製造
松竹衣裳(株)大阪本部	大阪	縫製技術職	舞台衣装・歌舞伎衣装
(株)和光舎	京都	縫製技術職	法衣クリーニング・修復業
(株)高岡	京都	製造技術職	ハンドメイド座布団メーカー
サニーディサービス	京都	着物メンテナンス技術職	着物レンタル業
(有)成謙工房謙蔵	京都	京友禅糸目技術職	京友禅メーカー
(株)岩佐	大阪	鼻緒職人	和装小物メーカー
(株)コノエ	東京	販売接客	きもの小売業
学校法人大原学園	奈良	教員	きもの専門学校

フリーランス 和裁士（沖縄・宮崎）、 その他 和裁研究生として進級

2. 放課後企業講演会実施状況

- 第1回 染織こだま代表取締役 児玉健作 受講者数12名 H29年6月6日(火) 17:45~19:00
第2回 ㈱種田 代表取締役 種田靖夫 受講者数 8名 H29年9月13日(水) 17:45~
第3回 ㈱キモノラボ 代表取締役 室木英人 受講者数16名 H29年10月11日(水) 17:45~
第4回 藤工房 副校長 加藤明子 受講者数 6名 H29年10月18日(水) 17:45~
第5回 あずまや 店長 柴川義英 受講者数 5名 H29年10月31日(火) 17:45~

○学生募集、学園広報活動、卒業生との連携

1. 学生募集活動について

今年度は、募集対象者に対する適切な情報提供などの観点から分かりやすい資料づくりをおしすすめ、学生募集活動において高校1年~高校2年生の接触者が前年比2.4倍となり、高校生で早期活動者と晩期活動者の2極化が進んでいる中、意欲的な早期活動者の当学園の進学イベント参加者が大幅に増加してきているため、平成31年度以降の学生募集について好転することが予測される。

2. 業界イベント・技能振興イベントへの参加

奈良県内での技能振興活動に協力し学園の認知度向上につながる活動や伝統産業の日における当学園資料の配架協力など。

- ・和祭(日本伝統文化祭)

平成29年9月 9日(土) 9:00~17:00

平成29年9月10日(日) 9:00~16:00

当学園の地元地域の認知度向上とモノづくりの若手の活動支援のため、日本伝統文化祭を当学園にて開催。今年度は、来場者は2日間で686名の参加者があった。

- ・奈良県技能フェスティバル

平成29年11月11日(土)・11月12日(日)

橿原公苑にて技能フェスティバルがあり、県内ものづくり振興活動に協力し、54名の一般の方に体験を実施。

○(株) a y a n a s u との連携

和裁各科及び着物各科等の学生作品を販売することにより、材料費の負担軽減と市場の動向を把握するために(株) a y a n a s u と連携し後継者育成事業を推進しており、昨年度に引き続き、着物染織科・着物工芸科の学生のローケツ染め手染め手ぬぐい、のれんなどを販売。

○着物企業研修の実施

- (社)きもの未来協議会主催プロ向け和裁講習会に講師の派遣を行いました。
平成29年4月6日(木) 11月21日(火)

○教職員研修

1. 授業及び学生に対する指導力等の習得・向上研修

- 奈良県職業能力開発協会主催キャリア・コンサルティング講習

平成29年10月12日(木) 9:30~18:00

10月19日(木) 9:30~17:00

キャリアに関わる教職員1名参加

- 奈良県専修学校各種学校連合会主催教職員研修会「学生の意欲を引き出す探究ナビゲータ」

日時:平成30年3月7日(水) 14:00~16:00

講師：ラーンネット・グローバルスクール代表 神戸情報学院大学学長 炭谷俊樹氏
場所：奈良商工会議所4階 小ホール
教職員2名参加

2. 学校運営・教育マネジメント等に関する専門的能力の習得・向上研修

○文部科学省主催 専修学校教育研究協議会

平成29年7月20日(木) 学園長参加

○奈良県専修学校各種学校連合会主催 管理職研修

日時：平成29年5月25日(水)

場所：奈良商工会議所

「地方の専修学校・各種学校の今後のあり方について」

和歌山県専修学校各種学校協会 会長坂本順一

学園長参加

○平成29年度 全国専修学校各種学校総連合会 近畿ブロック協議会兵庫大会

平成29年7月21日(金) 13:00~19:00

対象：学園長参加

3. 専攻分野における実務に関する知識・技術・技能研修の習得・向上研修

○大阪和服裁縫協同組合主催技術講習会 「切嵌」実習講座

日時：平成29年10月28日(土)

研究員1名参加

○(一社)日本和裁士会主催技術講習会 第47回全国和裁研修会

日時：平成29年10月16日(月) 12:30~16:30

歌舞伎に見る着物・歌舞伎衣裳 引き抜き

学務部リーダー教員1名参加

○奈良県職業能力開発協会主催和裁技能士各種講習会

(1) マイスター研修

日時：平成29年8月3日(木)・4日(金)・5日(土) 13:00~16:00

場所：大原和服専門学園

対象：研究員以上の教員

(2) 平成29年度奈良県「和裁職種」1級技能士フォローアップ研修

日時：平成29年8月18日(金) 13:00~16:00

場所：大原和服専門学園

対象：研究員以上の教職員で和裁技能士1級取得者

○奈良県職業能力開発協会 経験交流プラザ

平成29年10月25日(水) 15:40~17:10

技能伝承・ITを活用した生産性向上に取り組む企業の好事例発表

対象：学務部リーダー1名参加